

あなたと家族の命を守ります!

住宅用火災警報器 設置しましたか?



平成23年6月1日からすべての住宅で
住宅用火災警報器の設置が**義務**となっています。



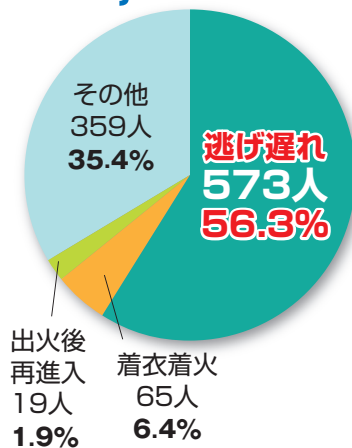
「まさかの火事!!!」 火災警報器で助かる命があります。

どうして住宅用火災警報器の設置が 義務化されたのか?

近年、住宅火災による死者が増加しており、死に至った原因として「**逃げ遅れ**」の割合が非常に高くなっています。また、住宅での火災の死者の半数以上が65歳以上の高齢者であり、今後、高齢化社会が急速に進展していくことにともない、さらなる増加が懸念されることから、**火災の早期発見に有効な住宅用火災警報器の設置が重要**であり、火災時の逃げ遅れ者を防ぐため、消防法の改正により住宅用火災警報器の設置が義務化されました。

住宅火災による死者 (放火自殺者を除く)

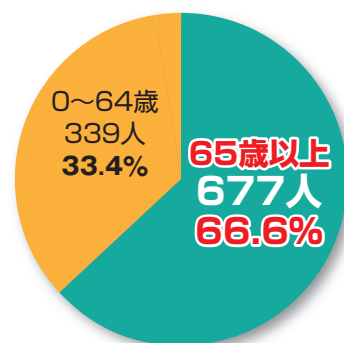
1,016人



(平成24年中全国火災)

住宅火災年齢別死者数

1,016人



(平成24年中全国火災)



住宅用火災警報器に関するお問い合わせは最寄りの消防署にお問い合わせ下さい

東近江行政組合消防本部 ☎0748-22-7600

近江八幡消防署 ☎0748-33-5119

能登川消防署 ☎0748-42-0119

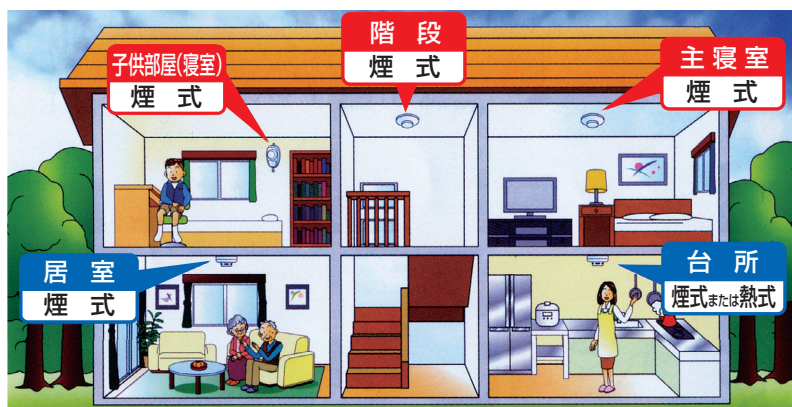
八日市消防署 ☎0748-22-7610

愛知消防署 ☎0749-45-4119

日野消防署 ☎0748-52-0119

どの部屋に設置するの？

- 寝室に設置します。
- 寝室が2階にある場合は、その階の階段の踊り場の上部にも設置します。
- 台所などにも安全のために自主的に設置しましょう。



住宅用火災警報器 取り付けたそのあとに

点検の方法 【正常に作動するか、月に1回点検しましょう。】

■ お手入れをしましょう

警報器にホコリが付くと火災を感知しにくくなります。汚れが目立ったら、乾いた布でふき取りましょう。特に、台所に取り付けた警報器は、油や煙などにより汚れがつくことがあります。布に水やせっけん水を浸し、十分絞ってから汚れをふき取ってください。

■ テストをしましょう

テストは、ボタンを押したり、ひもがついているタイプのものは、ひもを引いて行えます。詳しくは製品の取扱説明書をご覧ください。

● 音が鳴らない…次のことを確認しましょう。

- 電池はきちんとセットされていますか？
- 電池切れではありませんか？
- それでも鳴らない場合は、故障が考えられます。 取扱説明書をご確認ください。

煙霧式の殺虫剤を使用する際は…

警報器を取り外すか、ビニール袋で覆ってください。その際は、火災予防に万全を期すとともに、殺虫剤使用後は必ず警報器を元の状態に戻してください。



交換の時期と廃棄方法

■ 電池切れかな？

電池切れの時には音声でお知らせするか、ピッ…ピッ…と短い音が一定の間隔で鳴りますので、新しい電池に交換してください。

■ 警報器本体の寿命は…

警報器本体の寿命は、おおむね10年です。設置後10年が経過したら新しい警報器に交換してください。廃棄する場合はお住まいの地域のルールに従って適正に廃棄してください。

住宅用火災警報器、 消火器の悪質訪問販売に ご注意ください!!

言葉巧みに装って、不当な価格で訪問販売を行う業者があります。